

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 12 月 3 日 (2009.12.3)

【公開番号】特開 2008-298356 (P2008-298356A)
 【公開日】平成 20 年 12 月 11 日 (2008.12.11)
 【年通号数】公開・登録公報 2008-049
 【出願番号】特願 2007-144427 (P2007-144427)
 【国際特許分類】

F 2 5 D 17/08 (2006.01)

F 2 5 D 21/14 (2006.01)

【F I】

F 2 5 D 17/08 3 0 3

F 2 5 D 17/08 3 1 1

F 2 5 D 21/14 F

【手続補正書】
 【提出日】平成 21 年 10 月 21 日 (2009.10.21)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

貯蔵物を冷却保存する貯蔵室と、冷気を生成する冷却器と、前記貯蔵室に冷気を吐出する吐出口を有して前記冷却器で生成した冷気を前記貯蔵室に導く吐出通路と、前記貯蔵室から冷気が流入する戻り口を有して前記戻り口から流入した冷気を前記冷却器に戻す戻り通路とを備え、前記吐出通路と前記戻り通路とを前記貯蔵室の同じ壁面に並設したことを特徴とする冷蔵庫。

【請求項 2】

前記吐出通路または前記戻り通路の前記貯蔵室に面した側に配された板状の熱良導体から成る部材を設けたことを特徴とする請求項 1 に記載の冷蔵庫。

【請求項 3】

仕切部により隔離されて前記貯蔵室の下部に設けられる隔離室と、前記仕切部により上面が塞がれるとともに周囲に隙間を有して前記隔離室内に配される収納ケースとを備え、前記戻り通路を配した壁面から離れた側で前記仕切部の上下が連通し、前記隔離室に流入する冷気が前記収納ケースの周囲を流通して前記戻り口に導かれることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の冷蔵庫。